

地方創生先行型事業評価シート

1. 基本項目

事業名	地域観光振興事業		事業No.	3		
総合戦略の位置付け	基本目標	まちを楽しみ、まちの良さを高める		所管課名	産業振興課・秘書広報課・情報推進課	
	施策	ぱっ！とどこにでも行けるまちを満喫する		実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他	
事業目的	産業振興マスタープランに掲げる産業施策の特徴の一つである「観光振興への取組み」を進めるため、観光マップや案内板等の作成、スマートフォン用アプリの構築と併せて、気軽に市内散策を楽しめるイベントを実施し、「まち歩き観光」を推進させ、市内の産業振興に繋げることを目的とする。					
事業内容実施方法	<p>(1)【観光マップ、マップ連動PR映像の作製】(事業説明資料:P7)</p> <p>まち歩きに利用する観光マップ(おでかけ図鑑)を作成し、平成27年10月から市内公共施設や各種イベント会場にて配布した。内容は、歴史・文化財や農産物、飲食物等を満喫できるスポットの掲載や各スポットを巡るおすすめの散策ルートを紹介した。また、CM映像(30秒及び60秒)や地域資源等の紹介ムービー(30種類)を作製し、おでかけ図鑑のQRコードからスマートフォン等を通じてYouTubeで視聴ができるよう連動させた。</p> <p>併せて、マップ活用イベントとして、市内の観光スポットを回るカードラリーや下野谷遺跡公園、多摩六都科学館を巡るバスハイクを実施した。</p> <p>(2)【観光案内版、商店街フラッグの作製】(事業説明資料:P7~8)</p> <p>市内5駅から観光スポットへ案内するためのサインとして、駅前などの市内7箇所に案内板を設置。また、まち歩きを補完するためのフラッグを商店街に掲出した。(5駅近隣の10商店街に計405枚掲出)</p> <p>(3)【観光・防災アプリ(いこいーな西東京ナビ)の作製】(事業説明資料:P9~10)</p> <p>市内のおすすめスポットや散歩コースを案内する「観光機能」と避難場所までのルート案内ができる「防災機能」を併せ持つスマートフォン用アプリケーションを作成した。機能としては、防災施設表示機能やコミュニティ放送サイト、安否確認サイトなどへのリンク機能等がある。(H28.5.31現在、1,048のユーザー登録)</p>					
事業費 (単位:千円)			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	事業費		37,789			
	財源 内訳	交付金	34,000			
		地方債	0			
		その他	0			
一般財源		3,789				

2. 重要業績評価指標

評価指標名	評価指標値	実績値
1 観光マップ発行部数	30,000部	30,000部
評価指標の考え方	まちの魅力を伝えるには共感いただける人を増やすことが必要である。そのため、各種イベント、市内5駅、東京都の観光情報センターなどでの普及啓発効果を期待し、魅力を伝える手段となる冊子の発行を評価指標とした。	
評価指標名	評価指標値	実績値
2 イベント参加人数	2,000人	3,948人
評価指標の考え方	まちの魅力を伝えるには共感いただける人を増やすことが必要である。イベントは直接的に市の魅力を伝える機会となり、その後の普及啓発効果も期待できるため、イベントへの参加者数を評価指標とした。	

3. 評価

検証項目	ランク	評価	評価説明・判断理由
A 事業の優先度	2	<input checked="" type="checkbox"/> 事業が効果的であったことから取り組みの追加等、更に発展させる <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った) <input type="checkbox"/> 特に見直しをせず事業を継続する	本事業は、まちの魅力を活用した地域観光振興を図る事業であり、市内に訪れた方のまち歩きを充実させるために実施した。30,000部作製の観光マップ(おでかけ図鑑)は、既に17,000部を配布し、イベント参加者も当初の目標人数を上回る実績となった。商店街フラッグの掲出では、市の事業に初めて参加いただいた商店街の協力や、事業終了後も予定を延長して掲出を希望される声も上がるなど、取組に対して大きな反響があった。観光・防災アプリもユーザー数が伸び、今後の利用拡大に期待が持てる内容となった。今回は個別の単体事業ではなく、様々な取り組みを連動させて実施することで、効果的な展開が出来たと考えている。今後も各部署、事業間での連携を取りながら観光振興施策を進めていきたい。
	2		
	2		
B 直接のサービスの相手方	3	<input type="checkbox"/> 継続的な事業実施を予定していたが中止した <input type="checkbox"/> 当初予定通り事業を終了した	
	2		
C 受益者負担の適切さ	3		
D 市民ニーズの把握	2		
E 事業の効果	3		
	2		
計画に対する貢献度	2		

総合評価	A : 達成 B : おおむね達成 C : 未達成
<p>本事業は、総合戦略の基本目標である「まちを楽しみ、まちの良さを高める」を推進するための観光振興事業である。実績値は目標値を上回っており、事業成果として認められる。また、先行型事業で実施している他の事業との連携や、ICTの活用などによる市の魅力の発信など、市内散策を補完した事業展開は評価できる。</p> <p>地域に根差した産業振興のため、本事業を継続しつつも、具体的に地域においてどのような効果が得られたのかといった視点も必要である。</p> <p>なお、今後の成果指標の設定においては、上位目標に掲げている施策との関連性を明確にすることや、地方創生、地域経済の活性化などにおける具体的な数値の設定に留意し、更なる検証を進められたい。</p>	